

報道関係者各位

インドネシアにて物流施設開発に向け現地法人設立

株式会社シーアールイー（代表取締役社長/亀山忠秀 本社/東京都港区）は、インドネシア共和国（以下「インドネシア」）での物流施設開発に向け、インドネシアのパートナー企業 PT.BUKIT INTI LESTARI（本社：ジャカルタ、以下「BIL 社」^{※1}）との合弁により現地法人を設立致しましたので、お知らせ致します。

1. インドネシア現地法人設立の背景と目的

インドネシアは、人口約2億6,600万人^{※2}と世界第4位の人口を擁し、経済規模ではASEAN地域最大国です。若年層を中心とした生産年齢層が高まる人口ボーナス期は、2030年代まで続く予想されており^{※3}、今後の成長が期待されています。また、首都ジャカルタを中心とした一人当たりGDPの増加とともに、富裕層・中間所得者層が増加しており、今後旺盛な消費が期待されます。また、急拡大するEC需要も物流不動産市場を、今後、後押しするものと推測されます。

当社は、現在、物流施設を中心に約1,600物件、約168万坪（約550万㎡）^{※4}の不動産の管理運営を行っております。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、サービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップで提供しております。ASEANでは、シンガポール、タイ、ベトナムに次ぐ、4か国目となるインドネシアに現地法人を設立し、開発素地の情報、物流施設開発、不動産ファンドに関し、インドネシア特有の知見を有するBIL社とともに、物流施設の開発事業を手始めに、将来的にプロパティマネジメント事業、アセットマネジメント事業も視野に入れ、事業を進めてまいります。

※1 BIL社は、インドネシアにおいて、物流施設開発・不動産ファンドビジネスに長年関わってきたスペシャリスト集団により設立された企業です。

※2 ジェトロHP「インドネシア概況・統計」、※3（出所）国際連合「World Population Prospects 2019」

※4 2021年1月末時点

2. インドネシア現地法人の概要

名称	PT.CRE BIL INDONESIA
所在地	Centennial Tower Lantai 29, Jl. Jenderal Gatot Subroto Kav 24-25, Kel. Karet Semanggi, Kec. Setiabudi, Jakarta Selatan, DKI Jakarta
事業内容	物流施設の開発、保有、賃貸等
資本金	IDR 2,510,000,000
設立年月	2021年5月
出資比率	当社90%、BIL社10%

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー TEL : 03-5572-6600 (代表)

企業サイト <https://www.cre-jpn.com/> ロジスクエア <https://www.logi-square.com/>